

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

企業名 AURAFIC 株式会社

No.	チェック項目	分類	関連するSDG・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット		
				7. 持続可能なエネルギー	9. 産業、科学、技術イノベーション	13. 気候変動への適応		ゴール	ゴール	ターゲット
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					日々の節電・使わない電気はこまめに消すなど組織全体での取組みを行っている。	ゴール	ゴール13	ターゲット 13.3
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					商品の簡易包装やレジ袋の削減を実施している。	ゴール	ゴール12	ターゲット 12.5
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					梱包材、資材、設備工事等は、市内事業者を優先して調達している。	ゴール	ゴール13	ターゲット 13.3
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					国際的に認知された社会、環境、品質に関する認証を受けたエシカルヘアケア、コスメ製品の開発、製造を行う。(R4・11月開始予定)	ゴール	ゴール12	ターゲット 12.2
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					バイオマス容器を使用することによって、プラスチック容器に比べ、製造、廃棄時にCO2削減に貢献する。(R4・11月開始予定)	ゴール	ゴール13	ターゲット 13.3
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					従業員に対して、経営方針・就業規則を周知徹底することにより、長時間労働の防止に取り組んでいる。	ゴール	ゴール8	ターゲット 8.8
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					経営計画に、女性の管理職割合を目標設定している。(R12年女性管理職比率50%)	ゴール	ゴール5	ターゲット 5.5
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を厳守している。	ゴール	ゴール8	ターゲット 8.8
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					従業員に対して、定期的健康診断を実施している。	ゴール	ゴール3	ターゲット 3.4
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					自社にとってあるべき人材像を明確に定義し、人材育成のための勉強会を開催している。	ゴール	ゴール8	ターゲット 8.2
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					個人情報保護を徹底し、情報セキュリティ対策を推進している。	ゴール	ゴール16	ターゲット 16.3
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					代表取締役を統括責任者として、SDGsを推進する社内体制を構築している。	ゴール	ゴール12	ターゲット 12.6

※CSV (Creating Shared Value : 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。